

SX

演奏性の高さが定評のSXシリーズ。新たに、ロングスケールのハンパッキングモデルも加わり、シリーズ充実。



1. オープンタイプ・ハンパッキングピックアップ—SG-2000と同一のピックアップ。その威力は海外にまで知れ渡っている。充分すぎるほどの音響感、甘く、そして艶やかな音色。これを、FAT SOUND。(SX-900A)
2. シングルポビンピックアップ—中・高音のノビはもちろん、低音にも強いピックアップだ。音のメリハリ、ハキレよさについては文句のつけようがない。(SX-900B)
3. ロータリー式5ポジションスイッチ—3ピックアップに5ポジションのスイッチ。つまり、それぞれのピックアップの中間位置にびたりとセットでき、併用音が無理なく得られるというわけだ。あのノーフーンが。(SX-800B)



SX-800A (BL)

ひきしまったボディとネック
さらに磨きのかかった、
ハンパッキングモデル
マイク—ハンパッキング×2
胴—表メープル 中・裏マホガニー
梓—マホガニー/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.8kg
¥80,000



SX-800A (BR)

ひきしまったボディとネック
さらに磨きのかかった、
ハンパッキングモデル
マイク—ハンパッキング×2
胴—表メープル 中・裏マホガニー
梓—マホガニー/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.8kg
¥80,000



SX-800B (CR)

シングルポビン3マイクに加え、
新開発5ポジションスイッチ
幅広い音づくりが可能なオールマイティモデル
マイク—シングルポビン×3
胴—表メープル 中・裏セシ
梓—メープル/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg
¥80,000



SX-800B (BL)

シングルポビン3マイクに加え、
新開発5ポジションスイッチ
幅広い音づくりが可能なオールマイティモデル
マイク—シングルポビン×3
胴—表メープル 中・裏セシ
梓—メープル/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg
¥80,000



SX-900A (BS)

定評あるオープンタイプの
ハンパッキングピックアップ
ロングスケールの採用で、
サウンドは一段とワワフル
マイク—ハンパッキング×2
胴—表メープル 中・裏マホガニー
梓—マホガニー/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.8kg
¥90,000



SX-900A (RS)

定評あるオープンタイプの
ハンパッキングピックアップ
ロングスケールの採用で、
サウンドは一段とワワフル
マイク—ハンパッキング×2
胴—表メープル 中・裏マホガニー
梓—マホガニー/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.8kg
¥90,000



SX-900B (NT)

従来のシングルポビンサウンドに
低音部のノビをプラス
木地の美しさをそのまま活かした高級モデル
マイク—シングルポビン×3
胴—表メープル 中・裏セシ
梓—メープル/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg
¥90,000



SX-900B (BS)

従来のシングルポビンサウンドに
低音部のノビをプラス
木地の美しさをそのまま活かした高級モデル
マイク—シングルポビン×3
胴—表メープル 中・裏セシ
梓—メープル/指板—エボニー
胴・梓—セツネック
糸巻—ヤマダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg
¥90,000

SR

流れるようなボディシェープに
3シングルポビンピックアップ。今Hのロック
シーンを強く意識したSRシリーズ。



- ① シンクロナイズド・トレモロユニット—ブリッジアッセンブリーにセットされたトレモロユニット。繊細なビブラートから、ダイナミックでトリッキーなビブラートまで、自由にともることができる。(SR-500)
- ② メープルネック&メープルフィンガーボード—ピックアップアップとの、見事なまでのコンビネーション。高音のノビを支え、シャープな音色を可能にする。(SR-500)
- ③ シングルポビンピックアップ—タイトで、ハキレの良いサウンドが特長。とくにコードワークの際のシャキッと切れた味はなんともいえない。(SR-500)